

「百宝の桃は実りて地に落ちず」

日本列島 黄金の龍体 化の啓示

乙姫
藤田妃見子



これは今年の年頭、一月二日の初夢で私が授かった啓示です。桃は枝もたわわに実り、しかも地に落ちることは決してないというのですよ。なんという尊くも目出たいコトタマでしょう！

桃はかの西王母が植えられた神宝であり、若さと生命力の象徴であります。それはまたもうもうのケガレを祓う母神様の靈力をも示しています。

また、一月十一日、東京でひらいた龍宮の集いで、最後の集団の鎮魂と淨めのさいに、鮮烈なビジョンを靈視しました。

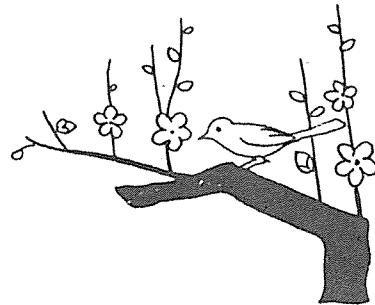
日本列島が龍体に変じ、黒雲を突き破って黄金の龍となり、力強く富士山の上空を舞ったのです！

日本列島が龍体をもつた神国であることは、これまでもたびたび申し上げてきましたね。龍は狐狗狸などの動物靈とはまったくちがうものです。龍とはエネルギーそのものなんですから。この大宇宙の生成化育の神力、それが龍体となつて現われるのです。

日本は今、非常な危機にあります。

バブル経済は崩壊したまま不況がつづいています。景気は循環するものですから、まあこの際いいとしましょう。

本当の危機は、日本人が武士の子孫であることを忘れて全員商人になり、自衛隊を日陰者扱いにして、国の守りはアメリカ頼み。しかも呆れたことには、アメリカに守つてもらっている事実は見ないふりをして、平和憲法などと世迷いごとをいう。こんな人間の屑としかいよいの連中によつて、日本が運営されているところにこそあります。



なんという情けない光景でしょう。まさに危ういかな日本！です。

しかし私が本当に情けなくおもうのは、本当に危機を感じるのはですね、なによりも日本人に誇りがないことなんです。

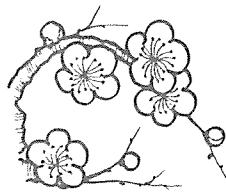
日本国民はお金はたまつたけれど誇りはなく、自分たちを侵略戦争をしてかした前科者で、いまだに保護観察中の身とおもいこみ、自己卑下自己嫌悪の泥沼につかっています。札束を抱えながら、自分の祖国の悪口をいう日本人！

私は無宗教でして、などと平氣で口ばしる罰当たりたちが、マスコミの中心部を占拠しています。そして日本の歴史に泥を塗ることに熱中しています。テレビ・ドラマは昭和二十年以前の日本が暗黒時代だったかのように描き、日本の軍人軍隊はかならず悪役でしょう。これが日本人がつ

くっている番組とは、おどろきです。
私たちの先輩たちが勤皇の志士たちが命がけで成しげた明治維新、あの世界の歴史家を奇跡の革命と驚嘆させ、アジアの心ある志士たちを勇気づけた明治維新を、悪しまに罵る番組まであります。なにが堂々日本史でしょう。まったくひどい連中ですよ。

それと引きかえかどうか、江戸時代が奇妙に贊美されているのも不思議で、テレビドラマもほとんど江戸時代の江戸が舞台、やたらと徳川の将軍さんが出てきて、徳川家の幕府復活の陰謀かと疑いたくなるほどです。

いくらお金がたまつても、自分の祖國に誇りを持つない者のどこに幸せがあるでしょう。私は外国で日本人旅行者の群れを目撃するたびに、お金は持っているんだろうけれど、なんという暗い表情をした人たちだろうと悲しくなり



ます。まさに誇りなき民の悲劇ですよ。

それもこれも、なによりも、神国の人でありながら、神への信仰がないことからきています。天照大御神の子孫でありながら、天照大御神を忘れ、忘れたことさえ忘れ去った平成の日本人たち。

誇りとはなんでしょう。

表情の輝きはどこからくるのでしょうか。

自分自身を愛し尊敬することによつて。

自分の国を愛し尊敬することによつて。

いいですか。自分にどんな長所があり、どんな欠点があるかなんて、関係ないのですよ。

自分自身を「そのまま、まるごと」受け入れ、愛しなさい。

自分の国にどんな長所があり、どんな欠点があるかも、まったく関係ありません。肝心なのは、

自分の国を「そのまま、まるごと」受け入れ、愛することなんです。

そして受け入れた自分を、まるごと天照大御神に差し上げなさい。

受け入れた祖国を、まるごと天照大御神に差し上げなさい。

そこから誇りが生まれ、輝きが放たれます。

そこから「融合」が生まれ、人は本来の神へと進化します。国土も本来の神国へと進化します。



私が靈眼で拝した日本列島龍体化の鮮烈なビジョンは、そのあかしです。日本の現状はたしかに危機としかいいうがないけれども、しかし日本は本来神国であるから、時

きたらばかならず日本人は神に目覚めて、非常な底力を出
す。心配ない！　と天照大御神は仰せなのです。なんとあ
りがたいことでしょう。

しかも日本が目覚めれば、世界が目覚めるのです。

つまり日本列島が黄金の龍体になつて富士の上空で舞う
ということは、日本が本来の神国となり、富士の最高神界
から救世主を出すという、神界の仕組みともかかわってい
るのです。なぜなら日本列島は神界の映しであり、地球は
日本列島の映しですから、日本が目覚めて型を演ずること
で、世界が目覚めることになるわけです。それは靈界での
共鳴の原理といつてもいいでしょう。

ですから日本が究極大丈夫であるということは、世界も
また大丈夫であるということでもあります。しかし、もう
一度あの冒頭のビジョンを読み返してください。龍は黒雲
を突き抜けて激しく舞つてゐるのです。つまり多かれ少な
く

かれ目覚めにいたる過程で異変混乱がある、もつと正確に
いえば靈動（ミタマフリ）があるということがわかります
ね。

そして結局は、あなたがた一人一人の問題に帰着するの
です。いいですか。

自分が大丈夫なら、世界も大丈夫である。

自分がダメになつたら、世界もダメになる。

この大自覚。

この三千世界に在りとあるもの一切への愛と責任を自
覚して、勇氣凛々と靈性の道を生きるのです。

自分をまるごと受け入れ、自分をまるごと天照大御神に
おまかせて、在りとあるもの一切の弥栄を祈る。この
大愛と大安心でもつて靈動に備え、靈動を越えて永遠に生
き通しましよう。

天照大御神、導きたまえ幸はへたまえ。

合掌

